

誇りに満ちて

発行責任者：結城克明

Another Eyes ～ 「保護者の目」

4組保護者（母）

年が明け、今年はいよいよ受験となる1年が始まりました。部活動でお世話になった先輩たちの姿を見て、受験生の大変さは本人なりに徐々に理解しているようですが、親の方ばかりが何となくあせり始めているというのが今の姿です。

ただ、当の本人は今現在の学校生活がとっても充実しているらしく、そのためか「学校に行くのが楽しくて仕方がない」のだそうです。たとえば、以前は少し体調を崩しているんじゃないか？と思われるときは、こちらから「熱を計って見たら？」といていたことが「今熱を計ったら、〇℃だった」「今日は早めに寝るよ」と自分自身での体調管理ができるようになってきているのが現状です。今の時期なら、「マスク持った？」「持ってるし。つけている」が定番になっています。本人曰く、これも「絶対に休みたくないから」の気持ちからくるのだそうです。そんな風に思わせてくれるクラスや部活動の友達に感謝しながら、これからもより充実した毎日を過ごして行って欲しいものです。

学校生活がことのほか充実している様子が窺えます。

平成27年が始まって、早1ヶ月になろうとしています。「受験」、「入試」、これらの寒々しい「特殊な」言葉を知ると、親として何とも言えないこれまた寒々しい気持ちになります。何も特別なことをする必要はなく、このお子さんのように、1日1日、1分1秒を無駄にせず、毎日の生活に真摯に向き合いさえすれば、自ずと学力なり、技能なりがついてくるはず。そのかわり、毎日の生活を怠惰に、何となく過ごしていた場合にはそれらの力を身につけることは難しいと思います。

さて、娘さんですが、ものの考え方が明快、かつ歯に衣着せぬ物言いで、いろいろな課題を一刀両断に解決に導く、そんな頼りになる存在です。授業において、班で学習するときには、学習活動の中心となって活躍しています。親御さんとしても娘さんが自立する過程を日々感じながら生活することは楽しくてしょうがないのではないのでしょうか。

お母さん、娘さんの成長にはまだ先があります。明日もあさっても楽しみは続くと思いますよ。

クラスステージ発表



風邪やインフルエンザによる欠席があり、予定を若干変更して「クラスステージ発表」を実施しています。今回は発表の前半部分、火曜日の発表と木曜日の発表についてご紹介したいと思います。

まず、第1回目発表の1組、「わらしべ長者」でしたが、主役たちは声高らかに、堂々と演じ、コーラス隊は物語の節目、節目で大変効果的に歌を歌っていて、素晴らしい内容でした。随所に笑いが盛り込まれ、約15分間にわたって、ステージに釘付けになりました。舞台装飾をシンプルにし、演技と歌に焦点を当てたことが奏功したようです。オープニングに相応しい躍動感のある発表でした。

次に、4組による「かさ地蔵」から。柱となるかさ地蔵のストーリーはそのままに、いろいろな昔話の主人公を登場させ、それらが突拍子に感じることもなく楽しく鑑賞することができました。チームワークが素晴らしく場面の切り替えも巧みで、台詞の言い回しなどまさに堂に入った感じでした。衣装や小道具、大道具も劇にマッチしたもので、よく作り込まれていました。たぶん、欠席している生徒の代役として主役を演じたこどももいたはずですが、自分の役割をよく演じきりました。

前半の最後は5組でした。「白雪姫」ではなく「しらゆり姫」。だれもが知っている、お姫様や鏡、7人のこびとが登場するお話です。ただ、このクラスの発表は、ストーリーを大幅に変更して、5組のための脚本、5組のための配役、5組のための演出に徹して劇を作り上げていました。日頃のこどもたちの姿からは想像もできない演技力には圧倒されました。主役はもちろん、脇をかためるこどもたちの演技、舞台装飾、装置にいたるまで、劇全体が筆舌に尽くしがたいほどのクオリティに満ちていました。短時間でよくここまで仕上げたなという感じがします。

保護者のみなさまにはお忙しいところ、そして寒いなか多数ご来校いただき、こどもたちの発表をご鑑賞くださいましてありがとうございました。もしよろしければ、3日火曜日の6校時に学年集会の後半に3組の発表がありますので、こちらにもぜひご来校ください。

修学旅行



クラスステージ発表がひと段落つくと、2月から修学旅行の事前学習を中心に活動します。修学旅行の初日のクラス別研修について話合いを進めているところですが、いよいよ班ごとに見学、体験を行う「班別自主研修」の研修コースづくりを行います。近畿日本ツーリストから斡旋された見学施設の一覧表や学級に配布してある旅行ガイドブック、また担任の先生のおすすめから選択します。旅行の醍醐味はなんといっても、旅行に行く前の「どこに行くのか」「何を食べようか」などの下調べ、計画づくり、事前の学習にあります。保護者のみなさんからのアドバイスもどうかよろしくお願ひします。

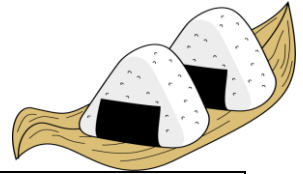
立春 ～東風凍を解く とうふうこおりをとく

春風が吹き始め川や湖の氷が溶け出し、春を感じさせる頃

旧暦の七十二候ではこの時期に新年が始まります。暦の上では春を感じさせますが、まだまだ春は遠く、寒さによる風邪ひき、感染症など、流行が続いています。2年生では今週の後半にはほぼ収束しましたが、まだ1月、ご家庭でも体調管理と予防に努めさせて欲しいと思います。

今週の給食：26日～30日

「給食記念日献立」



カレーライス 赤しそごはん 重(じゅう) 豚肉のトマト煮 ナン 米粉パン など

給食記念日献立に先立ち、月曜日にはこどもたちが大好きな**カレーライス**をいただきました。通常は「麦ご飯」が提供されるのですが、この日は麦ご飯ではなく普通の白米でした。麦の軽い食感とは異なり、貝だくさんのかなりねっとりとしたルッだったこともあって、食べ応えがありました。麦ぬきの恩恵は、ベトナム料理の**ナン**が提供されたことで、この日の給食は楽しみが倍増しました。ただ、食べ方や食べる順番を工夫しないと、カレーライスを食べ終わった時にはルッがないという悲劇につながり、細心の注意が必要でした。わたしはそのあたりの繊細さに配慮が行きわたらずに、ルッとご飯、そしてナンの黄金比率に気づくのが遅く、ナンだけが取り残されたかっこうになってしまいました。

火曜日はとりたてて語るべき内容ではなかったので省略させていただきます。

「〇〇記念日」と聞くだけで、何とも華やいだ気分になります。「結婚記念日」や「誕生日」等々。水曜日は福島の「郷土料理」でした。**赤しそごはん**や小松菜のピーナッツ和え、紅鮭の竜田揚げや**重(じゅう)**など、幼少の頃から慣れ親しんだ福島の郷土料理ばかりで、普段通りおいしくいただくことができました。「赤しそ」ごはんを「ゆかり(紫)」ごはんなどと勘違いされる方もおられるようですが、今回出された赤しそごはんはふりかけごはんとは作る手間が格段に違うようです。給食で提供される赤しそごはんは、炊きたてのごはんに、ゆかりごはんのもとを盛大に振りかけ、各学級の給食当番が米粒の一粒一粒に色と味が行き渡るようにていねいにかき混ぜるといふ手の込んだ調理を経て、配膳されます。

この手法はフライドチキンと唐揚げの製法の違いに共通するものです。英語で表現すれば、唐揚げもフライドチキンも **Fried Chicken** (フライドチキン) ですが、唐揚げは鶏肉に下味をつけて衣をまぶして揚げる、フライドチキンは衣そのものに様々な調味料を混ぜて揚げたものです。ゆかりごはんはただ単にごはんにふりかけて食べる、赤しそごはんはゆかりごはんのもとを混ぜて赤しそ風にして提供されるわけですから、混ぜるといふひと手間を考えるとかなりの違いがあります。この日はその赤しそごはんを海苔にくるんで食べました。※明治時代に山形県で始まった給食が「**おにぎり**」だったことから、当時を偲んで海苔がメニューに加わりました。

29日の木曜日には郡山市の食材のみを使用した「**地場産物**」献立でした。メニューそのものは語弊をおそれずにいえば、「オチのないコント」、「ひねりのないオチ」、つまりなんの変哲もない豚肉の煮物やゴボウ、かき玉汁でしたが、地元産ならではの新鮮さを感じられました。根菜類は鮮度が落ちると途端にみずみずしさを失い、ただ堅いだけの味わいになってしまいます。軟らかい食べ物に慣れたわれわれ現代人にとってはカチカチのゴボウなど、食事の間じゅうずっと苦痛に感じることでしょう。今回のゴボウはたぶん給食記念日献立に合わせて、郡山市の畑から、前日から当日の朝にかけて収穫した食材を中心に調理したものと思われます。新鮮な卵で作った手作りのマヨネーズ、にんじんの千切りとよく合い、風味豊かな味わいでした。

毎日の給食において、今回の給食記念日献立のような手間をかけることができないかもしれませんが、手間をかけるのと同じくらの**愛情**が郡山市の給食には詰まっています。

来週の予定



※完全下校時間 17:30

		平成27年度入学試験関連
2日(月)	普通授業 部休日です	
3日(火)	普通授業 6校時: 修学旅行学年集会和3組のクラスステージ発表 を体育館で行います。 ※ 弁当 を持参させてください。 ※スクールカウンセラーが来校します。お気軽にご活用ください。 ※ ご予約 は中学校までご連絡ください。	県立I期選抜～4日
4日(水)	B案 放課後に今年度最後の生徒会専門委員会があります。	
5日(木)	普通授業 6校時: 第4回定期テストの学習計画表の作成 を行います。	日第東北高校一般I期入試
6日(金)	普通授業 6校時: 修学旅行の話し合い を各学級で行います。 ※ PTA学級役員選考についての回答 のしめきりになります。	県立I期選抜合格内定発表 帝京安積高校特別選考・一般選考

※7日(土) インターンシップ体験発表 2学年生徒4名参加

※1/9(金)に実施した「**実力テスト**」の結果を配付いたしました。各教科、各領域ごとの詳細な分析や教科ごとの平均点なども掲載されていますので、事後の学習に生かして欲しいと思います。